

社協だより

第26号

鹿野地区社会福祉協議会

日頃より社会福祉活動並びに募金活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

この度、鹿野地区の社協だより第26号の発行にあたりまして、活動報告を重点的にお知らせすることと、見やすさ・読みやすさの向上を目指して紙面を一新いたしました。

皆様にはご一読いただき、感想やご意見をお聞かせいただければ幸いです。今後とも社会福祉活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

鹿野地区社会福祉協議会会長 石田 弘義

新しい取り組み（サポートサロン）



令和6年度の新しい事業「サポートサロン」は、各町内会で開催される一人暮らし高齢者等が集うサロンに、多くの皆さんが参加し楽しく交流できるよう、開催当日に会場に出向き挽きたてのコーヒーや美味しい紅茶、お菓子等を提供する事業です。この事業は社会福祉協議会・日赤奉仕団・民生児童委員協議会が協働して実施します。

今年度は土手内若葉町内会・二ツ沢町内会・緑ヶ丘東町内会・緑ヶ丘緑町内会に出向きました。ご参加の皆様からは大変好評をいただきました。

二ツ沢町内会「みんなのサロン」でのサポートサロン



干支の壁飾りを作成した後に、サポートサロンで提供した挽きたてのコーヒーや美味しい紅茶などを飲みながら参加者が交流し、楽しいひと時を過ごしました。



サポートサロンは令和7年度も引き続き実施いたします。

また、今後は鹿野地区全体で交流できる行事等、新たな取り組みについて検討してまいります。

鹿野地区の地域福祉

ひとこと解説！

区社会福祉協議会（以下「区社協」）

3. 11の震災復興において区社協内にあるボランティアセンターが大きな役割を果たしました。仮設住宅などの見守り活動も区社協が担ってくれました。

その他、地区社会福祉協議会や民生児童委員協議会、その他福祉団体や町内会の福祉の担い手等を対象とした研修会等を開催しています。地区団体や町内会等の福祉活動の相談にも応じています。

地区社会福祉協議会（以下「地区社協」）

各町内会の福祉活動と区社協の仲介役を担っています。町内会の福祉活動をサポートする他、地区の実情に応じた研修会の開催やサポートサロンのような独自の事業を展開しています。

また、各町内からの社費・共同募金のとりまとめや、町内会での活動の原資となる補助金の分配等も担っています。

各町内会の福祉活動

高齢者の見守り活動やサロン活動、食事会など地域の相互扶助力を高めるための福祉活動をそれぞれの町内会の実情に応じて実施しています。

大規模災害などでは行政のサービスが届くまでに時間がかかります。その間の「あんしん」を日頃からの地域福祉活動で培っていききたいものです。

令和6年度の活動報告

- ◆ 通常評議委員会（5月）
- ◆ 福祉委員等研修会（9月）



- ◆ 移動研修会〈ポッケの森ほか〉
（11月に2回に分けて実施）



- ◆ 赤い羽根共同募金街頭募金（10月）
- ◆ 鹿野地区福祉三団体交流会（11月）
- ◆ サポートサロン
（10月11月12月2月）
- ◆ 常任理事会（8回/年）
- ◆ 理事会（7回/年）

【構成団体】

鹿野町内会	土手内若葉町内会
北矢流町内会	緑ヶ丘第一町内会
南矢流親睦会	緑ヶ丘第二町内会
二ツ沢町内会	緑ヶ丘第三町内会
砂押地区振興会	緑ヶ丘第四町内会
鹿野ヶ丘町内会	緑ヶ丘緑町内会
鹿野前親交会	緑ヶ丘東町内会
土手内親睦会	畑埜親和会